

投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 （担当者氏名）	道路保全課長 杠 典英 （交通施設係長 鎗水 正和）	内線	4 3 8 9 （ 4 3 9 9 ）
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 1.6 億円
		交通安全施設等整備事業 （一）町分久美浜線	豊岡市出石町口小野	内用地補償費	約 0.5 億円
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
豊岡市出石町口小野 地内				平成 22 年度	平成 24 年度
事業目的			事業内容		
当該区間は、小中学校の通学路になっているが歩道が設置されていないため、小中学生は大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 そこで歩道を整備することにより、通学路の安全・安心を確保する。			歩道整備（片側） L = 600m W = 2.0m（2.5）m 現況 歩道無し （負担割合 国 1/2 県 1/2）		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 [周辺状況]		・ 当該区間は、出石町の北東部に位置し、付近には小野小学校、小野幼稚園が立地している。 ・ 小野小学校、出石中学の通学路となっているが、当該区間には歩道がなく、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 ・ 児童の安全のために、地元住民が付き添って通学している。			
[交通状況]		・ 大型車混入率(13.8%)が高い。 （自動車3,470台/日、歩行者67人 / 12hr、自転車30台/12hr） ・ 当該区間にバス停が 1 箇所あり、1日当り6便運行している。			
[交通事故]		・ 過去 5 年間に全事故件数は 2 1 件発生。 ・ 過去 5 年間に自転車、歩行者の交通事故は発生していない。			
(2)有効性・効率性 [効果]		・ 通学路として利用している小・中学生の安全を確保できる。			
[事業執行環境]		・ 住民参加による交通安全総点検実施し（H21.4.15 実施、50 人参加）歩道の必要性を求められている。 ・ 小野地区区長会より、歩道整備を要望書が提出されている。			
(3)環境適合性		・ 歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。			
(4)優先性		・ 大型車混入率が高く、通学児童・生徒は危険な状況にあり、早期の対策が必要である。 ・ 地元からの要望が強い。			

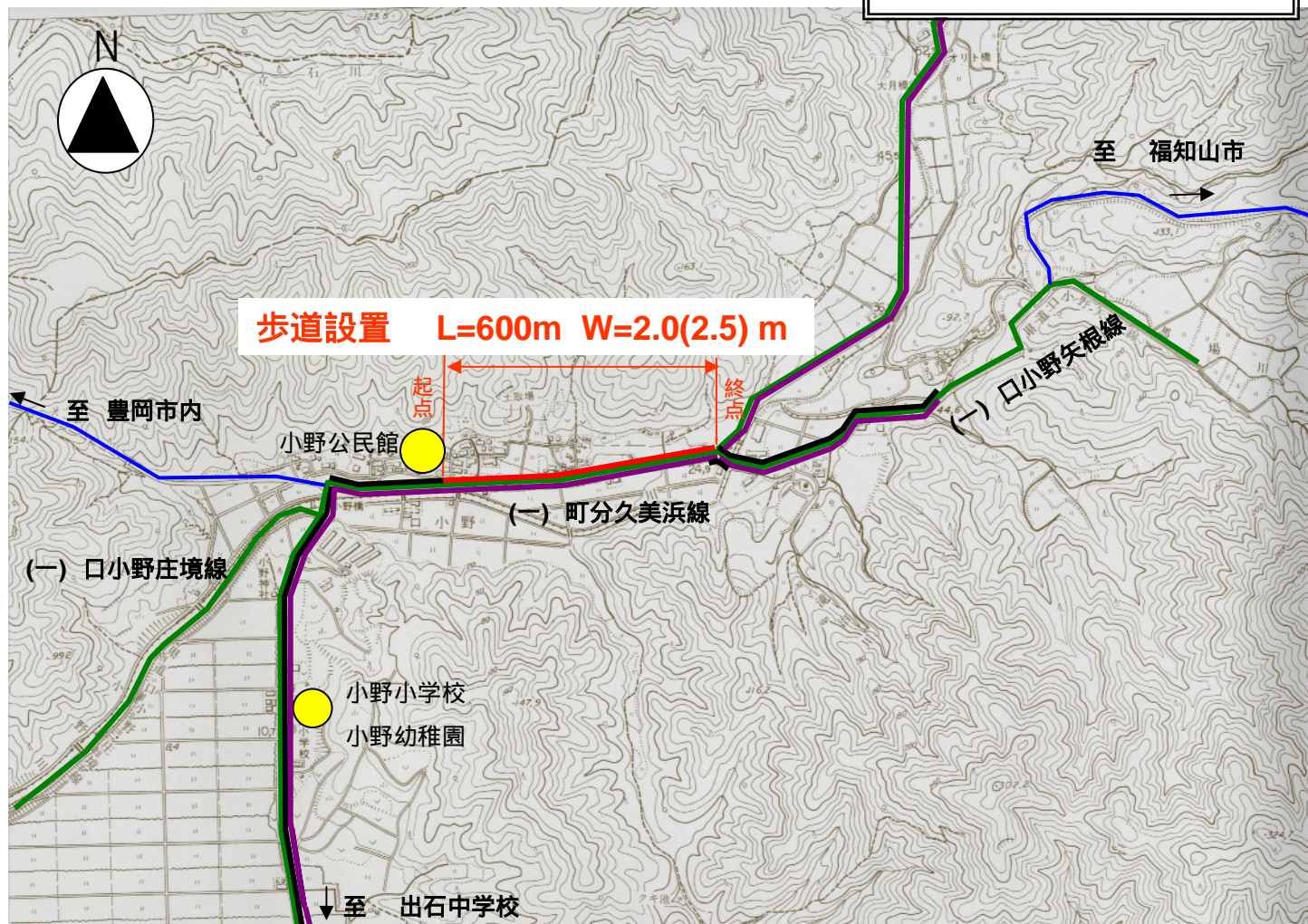
概要図

歩道整備

(一) 町分久美浜線

豊岡市出石町口小野

(交通安全施設等整備事業)



凡例

一般県道



市道



既設歩道



計画区間



学校など

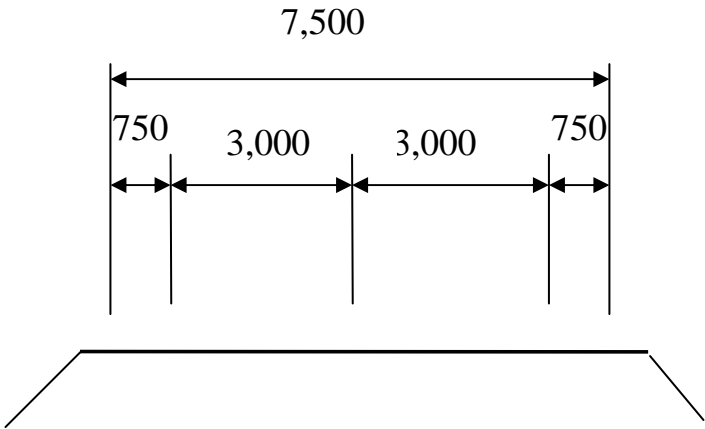


小中学生通学路

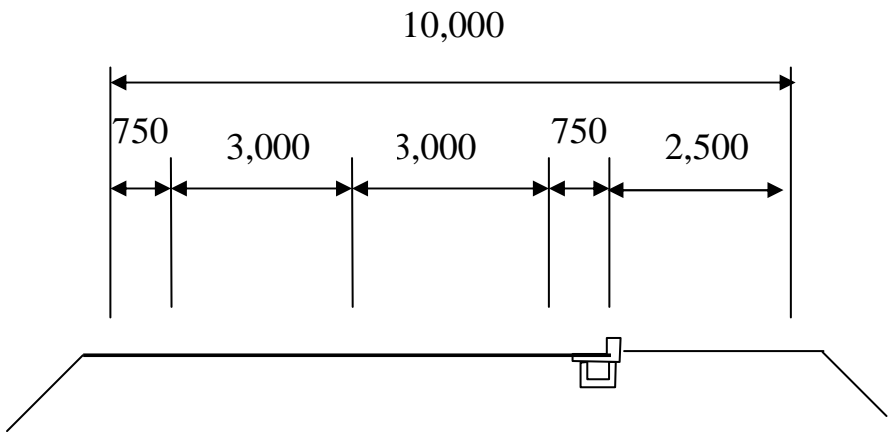


標準断面図

整備前



整備後



事業スケジュール

工 種	平成22年度	平成23年度	平成24年度
歩道詳細設計	■		
用地測量		■	
用地補償		■	
歩道設置		■	■

通学状況写真

